

# 目次 Contents

- |                            |              |
|----------------------------|--------------|
| 3 WEB産業祭                   | 20 新・下野市風土記  |
| 4 まちの話題                    | 21 障がい福祉瓦版   |
| 6 みんなで守ろう！子どもの笑顔           | 22 図書館だより    |
| 8 生涯学習だより                  | 24 国民年金だより   |
| 10 保健便り                    | 25 秋の火災予防運動  |
| 12 令和元年度決算                 | 26 暮らしの情報    |
| 16 環境トピックス                 | 38 11月のカレンダー |
| 17 11月15日(日)は栃木県知事選挙の投票日です | 39 FMゆうがお    |
| 18 レッツスポーツ                 | 40 イベントカレンダー |
| 19 令和3年度の奨学生を募集します         |              |

## 今月の表紙

### シニア体操教室

今月の表紙は、石橋地区を中心に活動している総合型地域スポーツクラブ、グリムの里スポーツクラブによるシニア体操教室の様子です。

当日は12名の方が参加し、1メートル幅のマットの上で柔軟体操や手足を動かす運動などを行い、1時間ほど汗を流しました。

教室は、栃木サッカークラブ（栃木SC）との地域支援パートナーシップ協定に基づき、栃木SCの

フィットネストレーナーを招いて開催されました。

栃木SCとの地域支援パートナーシップ協定は、最初に締結してから5年目となります。シニア体操教室のほかにも、様々な協働事業を通じて、本市のスポーツの振興、青少年の健全育成、社会福祉の向上、地域の発展を目的としています。

今年度は、栃木SCの選手によるサッカー教室なども開催される予定です。ぜひご参加ください。

## 今月の何の日

### 11月9日 太陽暦採用記念日

明治5（1872）年のこの日、明治政府が「明治5年12月3日を以って、明治6年1月1日とする」という詔書を出しました。それまでの太陽太陰暦（旧暦）をやめ、太陽暦（新暦）に替えたのです。

表向きは、欧米との外交を行ううえで問題となる暦のずれを解消するための改暦でしたが、実は、明治政府の財政難が理由であったといわれています。

太陽太陰暦では、約3年に1度、閏月という13番目の月が生じます。明治6年は、まさにこの閏月が生じる年に当たり、官吏（公務員）に13か月分の給与を支払う必要があったのです。改暦によって明治6年の閏月が消えただけでなく、明治5年の12月が2日しかなかったことから、当時の官吏は、2か月分の給料を受け取り損ねたというわけです。

#### ■人口と世帯（10月1日現在）

人口／60,234人（-34）、男性／30,012人（-8）、女性／30,222人（-26）、世帯数／24,669世帯（-12）

また、明治政府はこの年、全国の暦（カレンダー）屋を統合した組織、領暦商社を結成させていました。領暦商社は、10月に翌年分の暦を全国で一斉に発売しましたが、わずか1か月で改暦の詔書が出され、大きな損害をこうむってしまいました。

このように、改暦は突貫工事で行われ、政府の広報は不十分でした。改暦賛成派だった福沢諭吉は、このままでは改暦が失敗してしまうと案じ、太陽暦とは何かを解説した『改暦辨（弁）』を発行しました。この本は、急な変化に戸惑う人々を救ってくれる1冊だったのでしょうか、「たちまち10万部が売れた」そうです（当時の日本の人口は約3,480万人）。

ちなみに、新暦が始まった12月3日は「カレンダーの日」となっています。

